

# 平成23年度確かな学力向上のための具体的取組 **評価**

大館市立扇田小学校

## ねらい：確かな学力の向上を図る

「確かな学力」		平成23年度の評価指標と実践課題	学校評価 自己評価B
①知識・技能の習得	○		
②思考力・判断力・表現力の育成	○	基礎学力の向上 ・基本的な学習習慣「扇田小学習スタイル」の確立 ・CRT全学年85%以上の通過率の達成 ・読解力・表現力の育成	() 昨年 3 (4)
③学習意欲・学習習慣	○		
「確かな授業力」			
④生徒指導の機能を生かした学習指導	○	自主的・自立的な生活 ・明るく元気で心のこもったあいさつと落ち着いた校内生活の励行 ・「夢育て」による夢やよりよい生き方を考える機会の充実	4 (4)
		思いやりの心 ・互いのちがいを認め合い、心を育む学級づくり ・思いやりの心と奉仕の態度を育てる特別活動の推進 ・豊かな心を育む読書活動の充実	3 (3)

共通実践事項	具体的な取組	達成状況	備考等(課題▲、成果○)
<b>1</b> 学力向上を目指した学校間の積極的な連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自ら学ぶ態度の育成</li> <li>●小・中の系統を意識した家庭学習の充実と習慣化</li> <li>・確かな力を身につけさせるための学び合いの工夫</li> <li>●授業改善の視点を明確にした校内授業交流(国語科を中心に、読解力を育てる授業づくりについて研修を積み重ねる)</li> <li>●「幼、小、中」間の授業交流</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○(▲)</li> <li>○(○)</li> <li>○(○)</li> <li>○(▲)</li> <li>▲(○)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自ら学ぶ態度は育ってきているが、さらに手立てが必要。</li> <li>○家庭学習が習慣化してきている。中学校と話し合い連携を図った。</li> <li>▲学び合いの場を設けているが、深まりは不十分。</li> <li>○授業交流をもとに、話し合い、授業改善に取り組んだ。</li> <li>▲幼小中の授業参観はできたが、授業交流は音楽科での1回のみだった。</li> </ul>
<b>2</b> 「活用する力」を育てるための授業づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>●各教科の授業の中で、情報の取り出しや考えのまとめの時間などで自ら考えて活動する場面や、個々の児童の考える力を伸ばす場面を意図的に取り入れる。</li> <li>・朝学習の時間を活用し、思考力、表現力を育てる。</li> <li>・読書タイムの継続(昼読書)で学年に合った本に親しませたり、学級の読書指導で、ブックトークなどの時間を設けたりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▲</li> <li>▲(○)</li> <li>○(○)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▲根拠を明らかにして自分の考えをもつ取り組みはできたが、さらに考える力を伸ばす手立ては不十分。</li> <li>▲基本的な知識・技能の習得が中心だった。</li> <li>○新刊が増えたことで、意欲的になり読書の幅も広がった。</li> </ul>

(● 重要な課題であると考えられる具体的な取組)